

## オスピナレーター R-303 WAVE-II 資料

### オスピナレーター R-303 WAVE-IIについて(1)

ギリシャ語でオスとは「骨」、英語でスピンとは「風車のようにくるくる回る」という意味を組み合わせ命名した機器が「オスピナレーター」です。

大ヒット商品となった「オスピナレーターR-302」

今から30年程前、世に生まれた「オスピナレーター」に対し、東京医科大学の野崎名誉教授（当時）から推薦文をいただき、大阪医科大学麻酔科学教室発行「オスピナレーターの臨床的検討」には臨床文献が掲載されました。

その中には、「頸 肩部以下背 腰部等 脊柱近傍部の疲労感 こり感 鈍痛感を軽減させるマッサージ療法の手技的效果と牽引を期待する場合には十分効果があった。」

「オスピナレーターによる筋肉のローリングは、患者の気分を爽快にし、良導絡の興奮性を抑制し、握力の左右差を均等化し、呼吸肺活量を増加せしめる方向に作用することがわかった。」とありました。

「オスピナレーター」は、「三叉大ローラー」と「三叉小ローラー」による漸増漸減刺激が特長で、上記掲載いただいた臨床データも加え、上半身と下半身への「気持ちよさ」を追求してきました。

「三叉小ローラー」は、「ミルキングアクション」を促します。

こうして誕生したのが「初代オスピナレーター」であり、多くの先生方から高い評価をいただきました。

その後、当社ローラーベッドの進化は、  
最高機種 「インペリアル シンフォニー」、  
高級機種 「オスピナレーター フロンティア」、  
ハイクオリティー&ロープライス機種 「オスピナレーター R-303 WAVE-II」  
とライン・アップされ今日があります。

「オスピナレーター R-303 WAVE-II」は、「強もみ」派から「ソフトもみ」派の幅広いニーズにこたえる「ベーシックモデル」なのです。

次回は「オスピナレーター R-303 WAVE-II」の全体に迫ります！



## オスピナレーター R-303 WAVE-IIについて(2)

「オスピナレーター」の歴史こそ、大島製作所の原点です。

現在は三代目の後継機種であり、「オスピナレーター R-303 WAVE-II」と言います。

「オスピナレーター」の特長が「三叉大&小ローラー」にあることは既に述べました。

この特長をどこまでも大事にし、従来の問題点を一つ一つ改良し現在に至りました。

具体的改良点を以下に記します。

- ①三叉ローラーの回転が、従来よりスムーズ、かつ静かになりました（走行移動も同様です）。
- ②治療プレート（天板）の落ち込みを改善し、安全性を高めました（ゆったり広びろとした安心感をつくり出します）。
- ③頭部からスタートする際、求心回転による頸部マッサージを加えました。
- ④体形ガイド擦法が加わりました（次回、詳細を説明します）。
- ⑤コンパクトかつ柔らかいフォルムで安全性を高めました。 (オスピナレーター R-303 WAVE-II)

今回の開発では、「大阪府産業デザインセンター」様のご指導を頂き、「高齢者・障害者にやさしいモノづくりラボ」という研修会を半年間受講しながら、「ユニバーサルデザイン」という考え方を取り入れ、進めて参りました。

嬉しくもその文献は「日本デザイン学会誌 2006年12号」に「ベッド型マッサージ機のデザイン開発」として掲載され、デザイン業界からも高い評価を頂きました（ありがとうございます）。



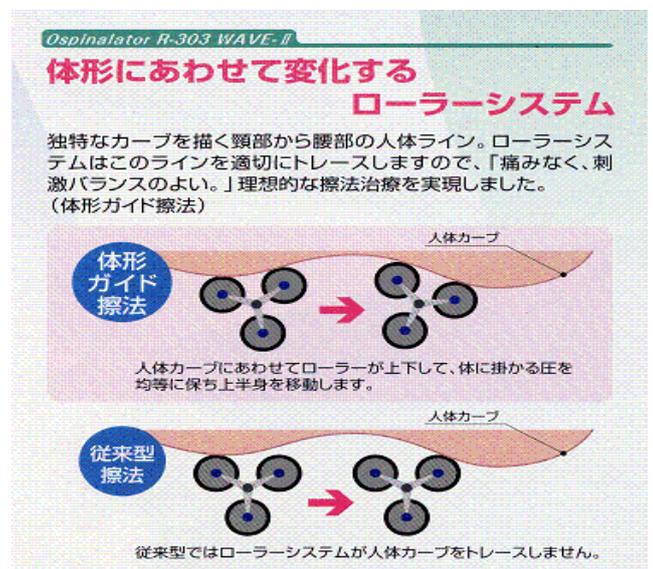
次回は、「体形ガイド擦法」についてご説明いたします！

## オスピナレーター R-303 WAVE-IIについて(3)

「オスピナレーター R-303 WAVE-II」では、強い刺激を求めない方にも安心して乗っていただけるよう、「体形ガイド擦法」という考えを取り入れました。

操作パネルの「オスピナマッサージ」を「擦法」に設定しますと、設定時間内、大&小ローラーが移動しながら身体を擦ります。

その際、三叉大ローラーの2つのローラーが身体に当たると、人体の形状にあわせ、ローラーが微妙に回転し、トレース（なぞる）しながら移動します（これは回転駆動装置に特殊部品を用いることで可能としました）。



このことにより、ローラーの回転刺激が使えない方にも、擦法だけで安心して乗っていただくことが出来ます。当たりの強弱は「治療強度スイッチ」で調整します。温熱を「ON」にすれば、ベッド面を遠赤外線ヒーターで温めます。

充実のベーシック・モデルとして、**体形に合わせた擦法を実現します。**

ご高齢者や女性の方等、幅広いニーズにお応え出来るマッサージとしてご活用ください。

## オスピナレーター R-303 WAVE-IIについて(4)

最後に「オスピナレーター R-303 WAVE-II」の操作性について説明いたします。

操作パネルは本体長手中央部に位置する、マイコン搭載の頼れる司令塔です。

見やすく押しやすいようデザインにこだわりました。

操作パネルは設置場所に応じて、反対側に取り付けることも可能です。

パネルとステッカーデザインは、治療プレートのブルー（標準）に対応していることは勿論、ピンク・グリーンにも合うよう配色されています。

以上で「オスピナレーター R-303 WAVE-II」の説明を終わりますが、今までの内容を簡単にまとめますと、

- ①EBM（根拠に基づく医療）を実証する、三叉ローラーによるマッサージを継承かつミルキングアクションを促す。
- ②体形ガイド擦法により回転刺激が使えない人にも安心して乗っていただける。
- ③治療強度の設定は強度スイッチにて変更することが出来、その他の設定も保持（最新の設定を記憶）出来る。
- ④見やすく押しやすい操作性向上と、柔らかいフォルムで成り立つ安全性の向上。



「オスピナレーター R-303 WAVE-II」は、ベッド型マッサージ機の「ベーシック・モデル」であり、「ハイクオリティ&ロープライス機器」といえるでしょう。

以上で「オスピナレーター R-303 WAVE-II」の説明を終わります。